

トヨタ自動車東日本線

◆路線の概要

本路線は、トヨタ自動車東日本線は平成18年8月の関東自動車工業の裾野市への本社移転を機に運行を開始した路線です。

下記の3系統から構成されます。

①三島駅北口～裾野駅入口～トヨタ東富士研究所前

三島駅北口発トヨタ東富士研究所前行 1便

トヨタ東富士研究所前発三島駅北口行 2便

トヨタ自動車東日本、トヨタ東富士研究所の関係者の利用

②三島駅北口→裾野駅→トヨタ東富士研究所前→御殿場特別支援学校

三島駅北口発御殿場特別支援学校行 1便

トヨタ関係2事業所の利用、および御殿場特別支援学校への通学利用

③裾野駅←御殿場特別支援学校

御殿場特別支援学校発裾野駅行 1便

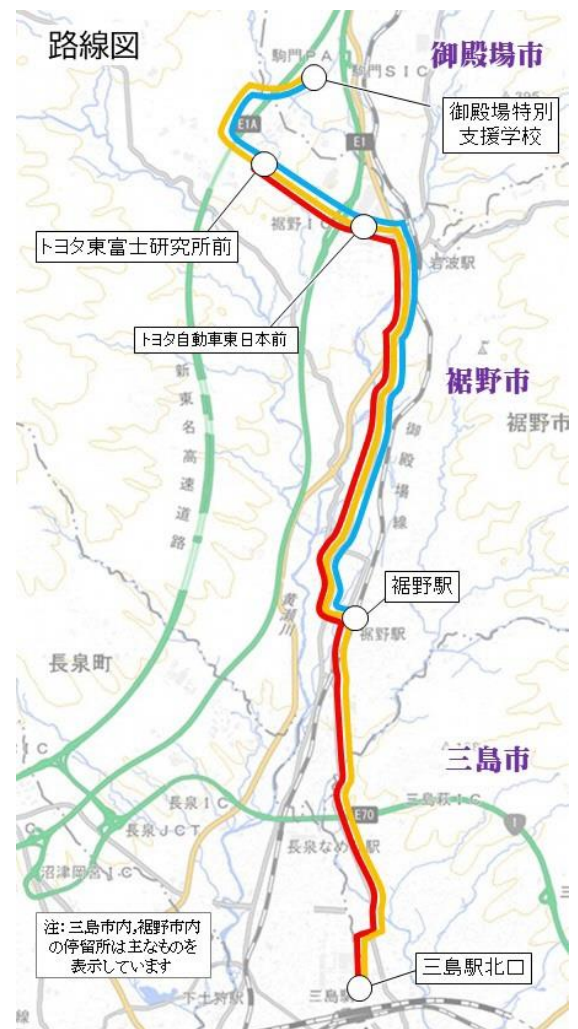
主に通学利用

◆路線の運行経緯

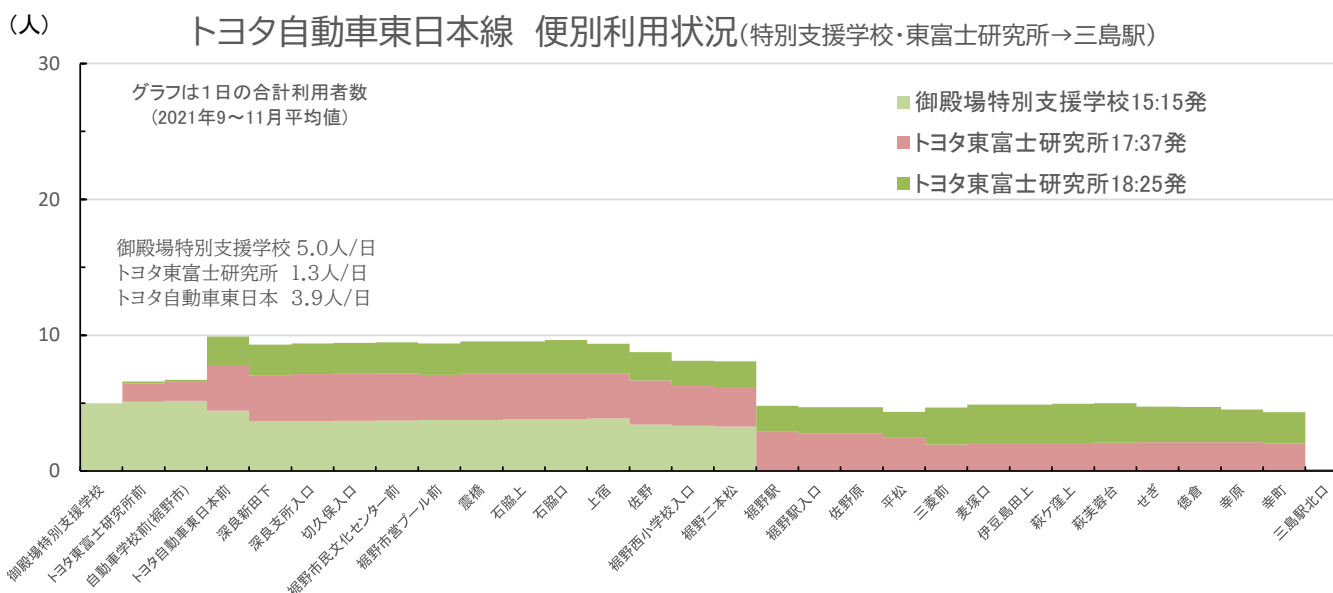
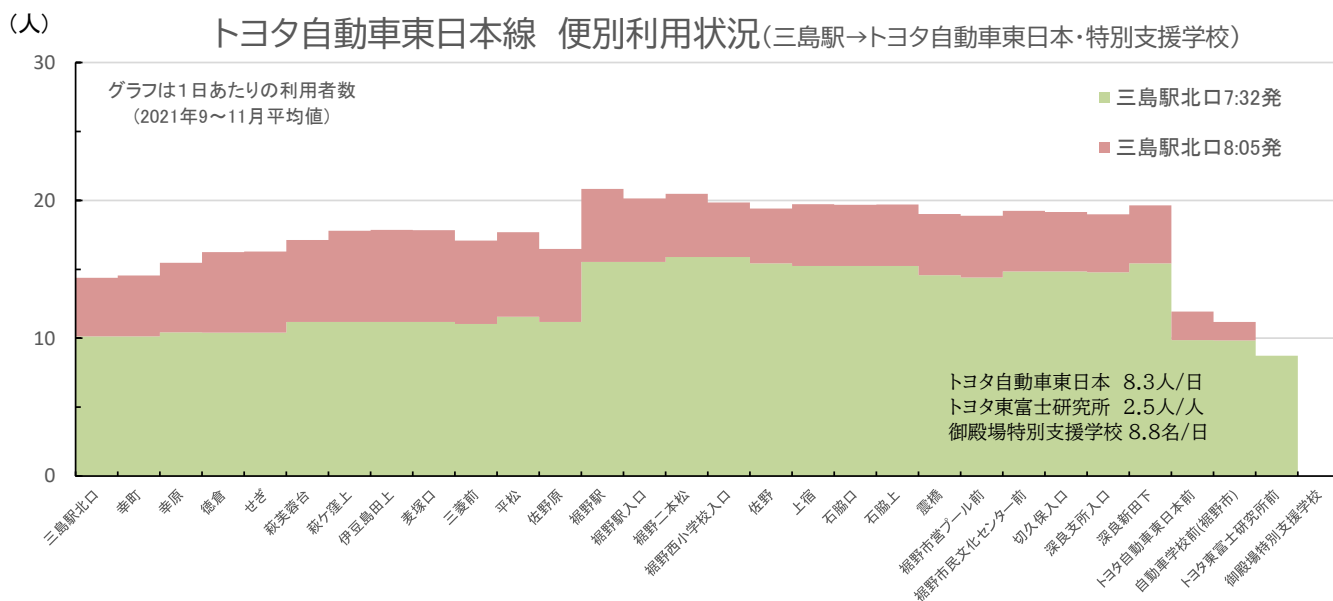
本路線は、トヨタ自動車東日本線は平成18年8月の関東自動車工業の裾野市への本社移転を機に運行を開始した路線です。

現在は三島駅北口から2往復/日、裾野駅から0.5往復/日を運行しております。なお、平成23年からは、少しでも収支を良くするべく、御殿場特別支援学校へ延伸し混乗輸送を開始しております。

平成24年にはトヨタグループ内の再編が実施され、関東自動車工業はトヨタ自動車東日本となり、本社機能は徐々に宮城県に集約され、バス利用は年々減少しており、昨年(2020年)12月の東富士工場閉鎖に伴い、路線バス利用者数が大幅に減少したことから、2021年3月末の退出申出に至りました。



◆利用の状況



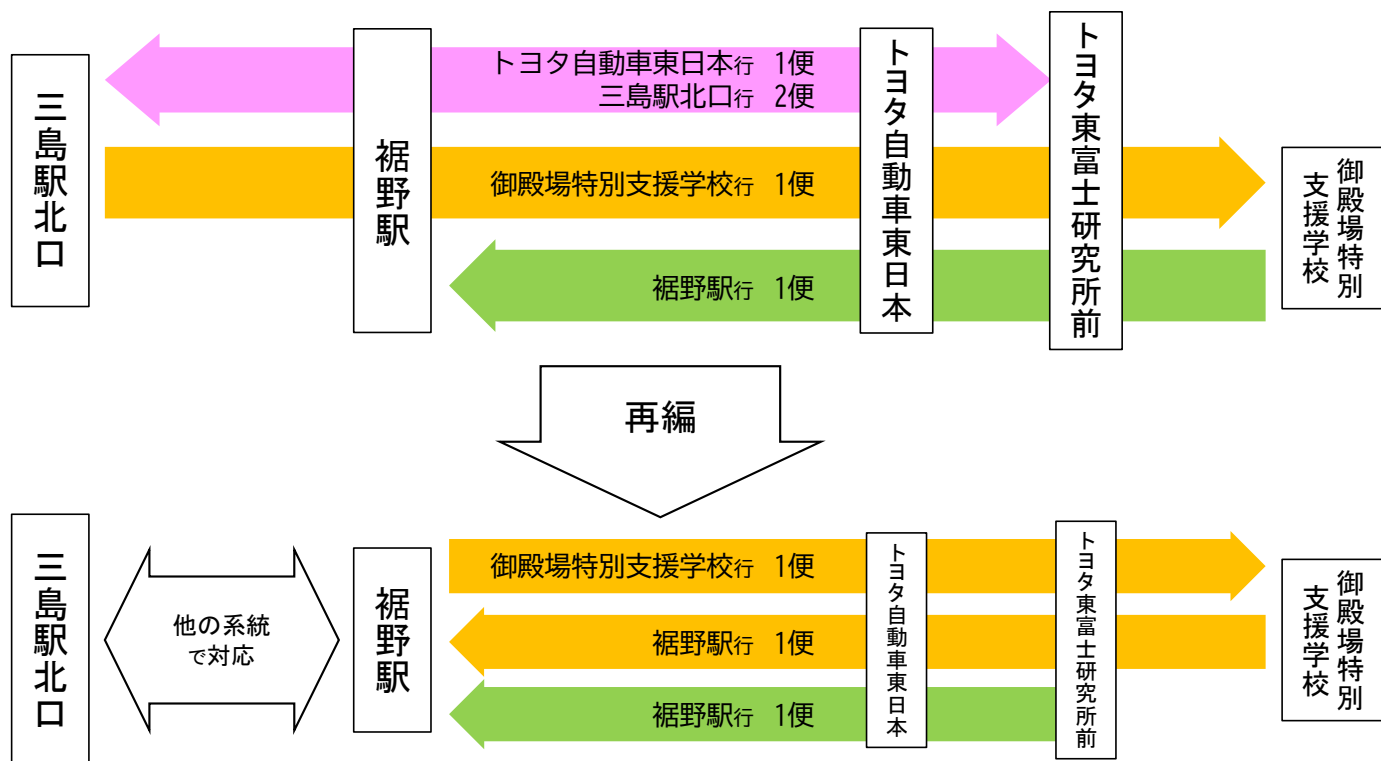
トヨタ自動車東日本および東富士研究所への利用者は、工場閉鎖により減少し、2021年9月～11月の調査では往路10.8人/日、復路5.2人/日となっています。

特別支援学校の高等部生徒の利用状況については、2019年度以前は10～15人程度、2020年度は5～6人程度の利用がみられておりました。2021年度については、9～11月の利用状況を集計したところ、往路8.8人/日、復路5.0人/日の利用状況でした。

◆今後の運行(案)

トヨタ自動車東日本東富士工場の閉鎖に伴い利用が減少していることから、御殿場特別支援学校の利用にメインとして、裾野駅～御殿場特別支援学校間の運行に短縮し運行を継続します。

- 裾野駅～御殿場特別支援学校について、朝及び学生の帰宅便を運行するとともに、夕方のトヨタ東富士研究所→裾野駅方面を運行します。
- 三島駅北口～裾野駅間は、他の系統へ接続することで、従前の利便を確保します。



◆運行時刻表(案)

下記時刻表は、再編後のイメージとなります。

今後、時刻について調整となる場合がございますのでご了承ください。

三島駅北口	裾野駅	裾野駅	トヨタ自動車 東日本前	トヨタ東富士 研究所	御殿場特別 支援学校
他システムと接続		7:50	8:10	8:12	8:22

御殿場特別 支援学校	トヨタ東富士 研究所	トヨタ自動車 東日本前	裾野駅	裾野駅	三島駅北口
15:15	15:17	15:20	15:37	他システムと接続	
17～18時台に1便					

運行日：平日のみ